

おはなししようよ!

～ソーシャルスキルトレーニング通信～

No. 1

発行者 新川美紀

はじめに・・・

現在私は金城にある、那覇市教育研究所にて「よりよい人間関係を育む学級経営」を研究テーマに研修しています。4月から理恵先生にご協力いただき、2の2の子どもたちと何度か授業をしたり、アンケート調査に協力してもらってきました。2の2の子どもたちがだれとでも仲良く助け合う子になるように、今週から1学期終了までの毎週木曜5校時に、2年2組の子どもたちと一緒に、ソーシャルスキルトレーニングを活用して授業をすることにしました。

ソーシャルスキルとは...

ソーシャルスキル(social skills)とは、簡単に言うと対人関係を営む技術つまりコツのことです。ソーシャルスキルを獲得していない子どもは、ほかの子どもたちとのコミュニケーションがうまくとれない、相手に十分に意志を伝えられなかったり、相手からの働きかけに応えられないといわれます。子どもたちにソーシャルスキルを教えれば、社会性が身につく、将来起こりうる精神面の問題に対して、予防的な効果を発揮できるようです。人間関係に関する基本的な知識や具体的・実践的な方法を子どもたちに教え、コミュニケーション能力を向上させれば、2の2の子どもたちも学級の雰囲気もよくなり、今以上に仲良く助け合って生活できるようになるのではないかと考えています。

どんなソーシャルスキルトレーニングをするのか...

小学生の子どもたちにとって基本的で重要なソーシャルスキルの中から、

- | | | |
|------|--------|--------|
| あいさつ | 自己紹介 | 上手な聴き方 |
| 質問する | 仲間の誘い方 | 仲間の入り方 |

についてのソーシャルスキルトレーニングを活用して、授業を計画しました。

ご協力おねがいします!

子どもたちに技術を学ばせるのですから、水泳やピアノのお稽古のように、繰り返し練習して体験させることがとても重要です。そこで毎週1回の授業で学んだスキルを日常生活の中で繰り返し実践させるために、毎回授業後に実践記録プリントを持ち帰らせます。定着させるためには毎日実践できるように、学校・家庭双方から子どもたちを援助していくことが大事です。次の授業までの1週間、子どもたちが続けられるように、やる気を促す声かけや、上手にできた時にはほめてあげてください。

そして、1週間の取り組みの中で子どもたちのよかった点や気づいたこと、知らせたいたいことがありましたら、「保護者の声」の欄にどんどん記入してくださいませんか? 週1回しか子どもたちと触れ合う機会がないので、一人一人の子どもたちを理解する上でとても参考になります。楽しみに待っています。どうぞよろしくお願ひします。

今日のソーシャルスキルトレーニング... **明るくあいさつ**

今日の実践のポイントは! **だれにでもあいさつできる。
相手の目を見て言う。
元気な声ではっきりとする。**

今日から1週間、たくさんの人にあいさつできるように
がんばってあいさつ名人になろう!



おはなししようよ!

No. 6

～ソーシャルスキルトレーニング通信～

発行者 新川美紀

友だち増やすのってむずかしい?

さて先週取り組んだ「クラスの遊んだことのない友だちと遊ぼう!」は、なかなか難しかったようですね。

先週は、授業の方も計画通りに進まなかったの、今の2の2のクラスの子どもたちの雰囲気では仕方なかったかもしれません。

授業が計画通りに進まなかった原因は...

子どもが相手の話をしっかり最後まで聴かない。

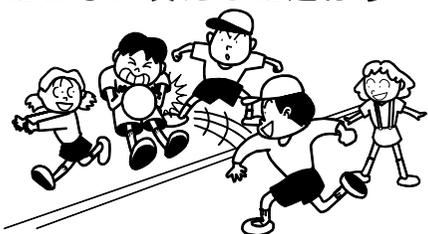
次の作業や行動に移るのに時間が非常にかかる。

この2点でした。

そのため、自己紹介を6人グループになって発表しあいでしたが、上手に聞き取れなかったり、指示を聞かずに自分の話をしていてワークシートに書くことがわからなかった子どもも多くいました。新しい友だちと遊ぶためには相手を知らなければ、声もかけられないので2の2の友だちについての新しい発見ができなかった子は、うまくいかなかったでしょうね。話を聞いてなくて「クラスの子と遊ぶ」ことがわからなかった子どもが多かったみたいですよ。

全員に同じ作業をきちんとさせたかったので、私の予想以上にかなり手間取り、先週の取り組みは継続してさせなければならぬと強く感じました。これは低学年の子どもたちにとって一朝一夕にはできず、何回も繰り返し取り組ませなければ、身に付かないことでもあります。

昨日提出してもらった実践プリントの「保護者の声」からも難しさが伝わってきました。



今回のテーマは少し子どもにとっては難しかったようです。なかなか話しかける勇気が出なかったのか結局、いつも遊んでいるお友達と遊んだようでした。

あまり遊んだことのないお友達については、どんな子なのかよく知らないということもあると思うので、少しずつゆっくりでも仲良くなっていければいいと思います。

また、先生には是非、子供達の良い所をどんどん誉めてもらって、各々の個性をクラス作りに反映させていってほしいと思います。

皆、友達のいい所を知ればどんどん仲良くなっていくんじゃないかな。クラスが楽しい雰囲気になるよう、先生からも盛り上げてくださいな。

クラスの友だちに限定して、学級の雰囲気を良くする一歩にしたいなあともくるんだ今回の取り組みでした。

2年生になると行動範囲もぐ〜んと広がり、普段から子どもの行動を意識して親がつかんでおかないと、思いもよらないことをすることも多くなります。

おはなししようよ!

No. 7

～ソーシャルスキルトレーニング通信～

発行者 新川美紀

う〜ん今回は赤一色。

以前は毎日男女に限らず、いろんな子が来てたのに2年生になってから、決まった男の子(数名)ばかり...

学年が上がると、女の子を意識してるのかな。

でもいっぱい、友達を作って欲しいな。

いつも遊んでる友達と違い、気を使うし、又、新たに発見するところもあって、友達がいっぱい増えるといいね。

「社交家」言い難い性格なのでしょう。

ただ1年の時と大きく違うのは、遊ぶ予定の友達を学校に居る間に探し、精力的に外にとび出して行ってくれることでしょうか。

友達の輪が段々に広がっていってくれることを大きな目で見守りたいと思います。

友達といっしょに遊ぶことは、友達とのよさやいろいろな輪ができ、素晴らしいと思います。これからももっと^{X2}友達がいっぱいできれば良いと思いました。

ひとりでも多くの友だちができたらいいいね。

たくさんの友だちで、いろんなあそびをはっけんできたら、きったのしいと思うよ!!

これからも、友だちづくり、ガンバレ!

なんだか話がわき道にそれてしまいましたが...。子どもたちの様子からもう少し生活での実践を何度かつんでもらう必要がありそうです。

私も親として、我が子がだれとどこで何をして遊んでいるのか気になります。疲れているとついつい忘れることもありますが、思い出した時には必ず、夕飯を作りながらや食べながら、聴くことにしています。

2年生になると、自分の運動能力や遊びの好みに合わせて、一緒に遊ぶ子を選ぶようになってきます。

今こそ親の出番ですよ! 「だれとでも遊べる子・仲間になれる子」にするには、親が新しい子と遊んできた時にほめたり、しっかり受け止めてあげることは、子どもが次のステップや新しいことに踏み出すための大きな支えになりますよ。そして子どもの小さなサインを見つける手がかりにもなります。



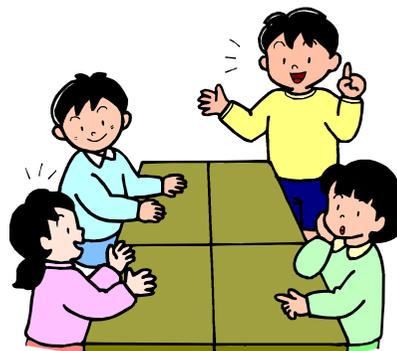
今日のソーシャルスキルトレーニング・・・上手な聴き方

2の2の子どもたちに、今一番必要なこと「**しっかり最後まで聴く**」にポイントをしばって今週・来週・再来週の3回にわたって取り組ませようと計画しました。

「聞く」でなく「**聴く**」であるところが大事です。

聞く・・・耳で音や声を感じ取る。

聴く・・・耳を傾け、注意して聞き取る。



同じ発音、同じ器官を使って行う動作でも、そこに**心(気持ち)**が入っているかで理解度や人間関係が変わってきます。

勝手なおしゃべりが多くまだまだ話を上手に聴けない2の2なので、「聴く」体験をたくさんさせました。

- 上手な聴き方のポイントは...、
- 相づちを打ちながら話を聴く。
- 相手の目を見ながら聴く。
- 最後まで話を聴く。
- 笑顔で話を聴く。

家庭でも取り組ませてみてくださいね。



今週の実践プリントは、「**めざせ！あいさつ名人**」の2回目です。子どもたちの中には、先日のあいさつ実践プリントを私に出したら、「あいさつはあの1週間で終わり」と思っている子がいました。

プリントの1週間の反省に『簡単だったからまたないかなあ。』とか『もう終わりなの。早い。もっとやりたい。』というのがかなりあったのです。私の指示が悪かったのかなあと考えたりもしましたが、落ち込んでいては子どもたちのスキルは向上しないのですから、繰り返してさせようと思います。全く同じじゃ能がないので・・・。

今度は**家族以外の人に挑戦**してもらいます。地域の人やお店の人、学校の理恵先生や2年の先生以外の先生にも言えるようになるとうれしいなあ。宇栄原小学校は、外からたくさんのお客さんも来ます。その人たちの元気の良いあいさつができたらすばらしいね。

だれにでも言えるようにがんばろう！

運動会がんばったね!

6月29日は暑すぎるくらいの晴天に恵まれて、観る方はたいへんでしたね。子どもたちは、暑い中でも一生懸命がんばっていました。ダンスもひざが良く曲がって、カッコ良かったです。



かけっこはプログラムの始めでしたが全員頑張って走りきっていましたね。その中でAちゃんも最後までしっかり走って、本人もとっても喜んでいました。もっとうれしかったのは、周りにいた女子と一緒に喜んでいた姿を見たことです。一人一人走力も運動能力も違うように、運動会での頑張った内容も違うと思います。それを子ども同士で認めている姿は、子どもたちの心の成長を感じました。



～私との授業ものこり2回になりました。～

今日のソーシャルスキルトレーニング…いっしょに遊ぼう

先週提出してもらった「友だちふやそう大作戦2」のコメントの中に、こんな文がありました。

女の子が来なかったから、男だけであそんだ。

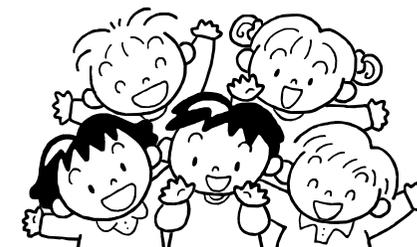
1かいも男子と女子がまざってあそんだことがないのでがんばります。

やっぱりぼくは男の子だけじゃないとだめみたい。

これを読んだ時、自分から声をかけて仲間に誘わなかったんだなあ。もしかしたら自分から声をかけて仲間に誘うことがわからなかったのかなあ。声のかけ方がわからなかったのかなあ。と考えさせられました。大人なら、「遊ぶなら声をかけるくらいあたりまえ」と簡単にわかりますが、大人に比べてソーシャルスキルが不足している子どもたちには、考えられなかったのかもかもしれません。

そこで今日は、遊ぶ時にどんなふうに声をかけたらいいのか、「友だちのじょうずな誘い方」について学習しました。

身につけて欲しいスキル(技能)は・・・
相手に近づく。
相手をきちんと見る。
きこえる声で言う。
笑顔で言う。



この4つに気を付けて、最終的にはだれにでも「いっしょに遊ぼう」と言えるようになってほしいなあと思っています。

さて、今週は実践プリントがあります。



友だちを上記の4つのポイントに気を付けて、上手に誘っていっしょに遊んでもらおうという、実践プリントです。

今回はだれに、どんな言葉をかけて誘ったかを記録してもらい、その時に4つのポイントができたか、自分で自己採点をしてもらいます。

1日の反省は、
3つ以上あったら...青
2つなら.....黄色
1つ以下なら.....赤
を滑車にぬりましょう。

誘い方が上手になって、誘われた子も気持ちよく「いいよ。」と言って仲間に加わるようになると、友だちもどんどん増えていくはずですよ。苦手な子は、各家庭でも声かけの練習をさせたり、励ましたりほめたりして活動をサポートしてくださいね。子どもたちにとって、学校生活の楽しさは友だちとの関係が大きく左右します。学年が上がるにつれて、友人関係の形成や拡張はとても重要です。友だちの多い子ほど、困難にぶつかった時それに打ち勝つ力があり、悩みを抱えた時に心の支えに友だちがなっています。また友だちづきあいによって、相手の気持ちを考える機会が増えます。低学年のうちだれとでも遊べるようになることは、中学年でのグループ学習の深まり方にも関わってきます。仲間に誘われれば気持ちがいいけれど、誘われなければ嫌な気持ちになったり、時には自分を否定したり、疎外感を感じ、ますます仲間に入りにくくなってしまふことさえあります。

今週もプリントの実践と記録がんばろう!

みんな輝いていたよ!...ありがとう。



昨日は那覇市教育研究所の所長はじめ主任、5人の指導主事、那覇市教育委員会の指導主事、そして宇栄原小学校の先生方も含めて、20人以上の先生方が、2の2の授業を見に来てくれました。

今週に入って、昨日の授業に向けて子どもたちと態度や発表の仕方、グループでの活動についてたくさん話し合いをしました。押しつけでなく、自分たちでどうすれば見ていて聞いていて気持ちがいいのか考えさせるようにしました。

本番の昨日、私は願いを込めて、3本のひまわりを準備しました。1本は理恵先生。もう一本は2の2の子どもたち。3本目は私。この3つの花が教室で花びらをしっかりと広げて、輝いてほしいなと。1本でなく3本がからみあって(力を合わせて)授業をがんばれるように・・・と。



その他にもたくさんの応援の気持ちが届いていました。まずは、2年の先生方からきれいな花かごをいただきました。

2の1の先生からはポトスの植木鉢も飾ってもらいました。教室の棚にもきれいなクロスがかけられました。理恵先生もおととい、遅くまで床のきたない汚れをていねいに落としてくださいました。他の学年のみんなも朝から玄関や校門、通路や廊下の清掃をしてくださいました。

学校中のみんなが「2の2がんばれ~!」って言ってくれているようで、とても心強くうれしかったです。

2の2の子どもたちも、いつもと違う教室の変化にきちんと応え、その心遣いに気づいてくれました。教室の床の落としたりないところや流し、小さなごみを拾って、見に来る先生方を迎えました。

そんなみんなの気持ちが1つになったからでしょうか。1校時の休み時間に、男女一緒に仲良く「はないちもんめ」を楽しむ姿が見られました。2の2のこんな場面は、私には初めて見る光景だったので、うれしくてうれしくて、心があたたかくなりました。

授業でもどのこも生き生きして、グループを作るときもいつもなら男女混合にするとなかなか作れない子が必ず1グループは出ていましたが、あっという間に素早い行動で作っていました。



ある子がバインダーを取りに椅子から離れたらほかの子がそのグループに座ってしまい、ふつうならちょっとしたトラブルになりそうなときも、「授業中はゆずりあってだれとでもグループにならないよ。」と、

今までの授業で言い続けていましたが、それが本番で子どもたちがやってくれるなんて・・・本当に成長してきたなあと感じました。



お話の聴き方も途中でくずれてきても「上手な聴き方で聴いてよ。」とだけ言えば、どの子もすぐに直して聴くことができました。子どもって本当に本番に強いです。そして相手の心に素直に応えてくれます。

昨日の授業は、子どもたちの成長ぶりをたくさんの先生方もきっと感じてくれたと思います。私はそれを見せたかったし、子どもたちにもみんなで協力して、助け合って活動することの楽しさ、よさを体験して感じて欲しかったのです。子どもたちが昨日の授業を機にもっともっと仲良く、そしていろんな子と協力し合っただけの活動ができるようになって欲しいなと思っています。

来週の火曜日に、昨日配布した実践プリントを回収します。今回が最後です。全員の実践と協力をお願いしたいなと思います。頑張った子どもたちをほめてあげてくださいね。



おはなししようよ!

～ソーシャルスキルトレーニング通信～

No. 20

発行者 新川美紀

ご協力ありがとうございました。



先週の10日をもって、私の研究に関するソーシャルスキルトレーニングの授業は終わりです。子どもたちも明日から、楽しい夏休みになりますね。

実践プリントを回収しに行くと、ウキウキしている様子がありましたよ。

おとといは、図工で「ふわふわキュッ!」を作ったようで、スポンジ素材やモールなどをふんだんに使って、見ていて楽しい工作に仕上げていました。子どもたちの発想の豊かさには本当に驚かされます。おととい持ち帰らせたそうです。しばらくは家に飾ってあげると子どもも満足すると思います。

話がそれましたが、私の授業は毎週1回、合計7回でした。毎回1～3人の先生が空き時間を利用して参観してくださり、2回は指導主事の先生が来ました。最後は本当にたくさんの先生方に授業を見てもらい、私自身がたくさんのアドバイスをもらいました。

子どもたちとは、プリントの回収やその他のアンケート、授業の前準備、そして運動会もあって、話をしたりふれあったりでき、一人一人の考え方や癖、友だちづきあいなどが、かなり把握できました。また「保護者の声」に記入していただいたおかげで、口数の少ない子にも声かけがスムーズにできました。そして何よりも理恵先生がたくさん協力してくださいました。子どもたちも授業では張り切って臨んでくれました。

この姿が毎日・毎時間の授業で出せるようになると、子どもたちの力もかなりつくと思います。今のところまだまだ一人一人がわがままを我慢できずに、持っている力を十分発揮してない気がします。ここの部分は2学期に直していけるといいですね。

今回の取り組みの中で、今まで関わりを持たなかった子と関わったために口論になったり、ケンカをして嫌な思いをした子もかなりいたようです。関わらなければケンカもなかったでしょうが、人はたくさんの人との関わりを通して、自分を出したり引いたりするコツを覚え、上手につきあえるようになっていくものだと思います。

今の2の2は、「上手なつきあいのできる人」の道の入り口にやっと入ったばかり・・・といえるかもしれません。



じぶんの行動をふりかえるアンケート

いまのじぶんの行動にちかいですう字に 2の2 ばん
をつけてください。 ()

すう字にはこういう意味があります。 4いつもしている。
3ときどきしている。
2あまりしていない。
1ほとんどしていない。

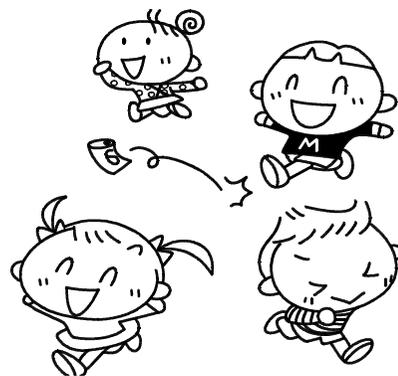
- 1 ^{なに}何かをしっぱいしたときに「ごめんなさい」といっていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)
- 2 友だちのまじめな話は、からかわないでいっていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)
- 3 グループかつどうで友だちがいっしょうけんめいやってしっぱいしたときは、ゆるしていますか。(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)
- 4 みんなできめたことは、まもっていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)
- 5 友だちのひみつはほかの子に話さずにだまっていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)
- 6 友だちが^{なに}何かをじょうずにできたとき、「じょうずだね」とほめていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)
- 7 友だちのきもちをかんがえながら話をしていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)
- 8 なにかをたのんだりするとき、あい手がこまったりいやなおもいをしないかかんがえていますか。(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)
- 9 じぶんがしてもらいたいことを友だちにしてあげていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)

- 10 ^{なに}何かしてもらったときに「ありがとう」といっていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)
- 11 友だちが話をしているときは、その話をさいごまできいていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)
- 12 友だちどうしではらがたっても「カーッ」としたたいどをとらないでいっていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)
- 13 かかりのじぶんのしごとは、さいごまでやっていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)
- 14 友だちとのやくそくは、まもっていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)
- 15 友だちがげんきのないときは、はげましていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)
- 16 あい手がきずつかないように話をしていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)
- 17 友だちとけんかしたときに、じぶんにもわるいところがないかかんがえていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)
- 18 友だちがそうだんしてきたら、話をじっくりきいていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)



19 みんなとおなじくらい話をしていますか。
(4 いつも, 3 ときどき,
2 あんまり, 1 ほとんどない)

20 うれしいときは、えがおやガッツポーズなどの
みぶりできもちをあらわしていますか。
(4 いつも, 3 ときどき,
2 あんまり, 1 ほとんどない)



21 じぶんから友だちをあそびにさそっていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)

22 みんなのためになることは、じぶんでみつけて行動こうどうしていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)

23 友だちとあそぶとき、何なにをしてあそぶかじぶんからアイデアをだしていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)

24 じぶんだけいけんがちがっても、じぶんのいけんをいっていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)

25 あい手にきこえるようなこえで話をしていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)

26 おもしろいときは、こえをだしてわらっていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)

27 はじめてあった人でも話をしていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)

28 友だちがたのしんでいるときに、もっとたのしくなるよう、もりあげていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)

29 かけりのしごとをするとき、何なにをどうやったらよいかいけんをいっていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)

30 ほかの人のいうことやすることに心をうごかさなれないで、じぶんのかんがえで行動こうどうしていますか。
(4 いつも, 3 ときどき, 2 あんまり, 1 ほとんどない)

やる気のあるクラスをつくるためのアンケート

いまのじぶんのきもちにちかいすう字に 2の2 ばん
をつけてください。()

すう字にはこういう意味いみがあります。 4とてもそうおもう。
3すこしそうおもう。
2あまりそうおもわない。
1ぜんぜんおもわない。

1 あなたのクラスの人たちは、あなたにこえをかけてくれたり、やさしくしてくれたり
しますか。(4 とても, 3 すこし, 2 あまりない, 1 ぜんぜんない)

2 あなたのクラスには、いい人だなおもう友だちや、すごいなあとおもう友だちが
いますか。(4 とても, 3 すこし, 2 あまりない, 1 ぜんぜんない)

3 あなたは、クラスの人からすきだ、友だちだとおもわれているとおもいますか。
(4 とても, 3 すこし, 2 あまりない, 1 ぜんぜんない)

4 学校でべんきょうしているとき、できなかったことができるようになると、うれしい
とおもいますか。(4 とても, 3 すこし, 2 あまりない, 1 ぜんぜんない)

5 じゅぎょう中に、先生のしつもんにかたえたり、じぶんのかんがえやいけんをいうの
はすきですか。(4 とても, 3 すこし, 2 あまりない, 1 ぜんぜんない)

6 もっとべんきょうができるようになろうとがんばっていますか。
(4 とても, 3 すこし, 2 あまりない, 1 ぜんぜんない)

7 あなたのクラスは、あかるくてたのしいとおもいますか。
(4 とても, 3 すこし, 2 あまりない, 1 ぜんぜんない)

8 あなたのクラスは、みんなでなかよくたすけあっているとおもいますか。
(4 とても, 3 すこし, 2 あまりない, 1 ぜんぜんない)

9 あなたのクラスは、べんきょうやいろいろなかつどうに、みんなでいっしょになって
がんばっているとおもいますか。
(4 とても, 3 すこし, 2 あまりない, 1 ぜんぜんない)

いごちのよいクラスにするためのアンケート

いまのじぶんのきもちにちかいすう字に 2の2 ばん
をつけてください。 ()

すう字にはこういう意味があります。

- 4.....よくある。とてもそうおもう。たくさんいる。
- 3.....少しある。すこしそうおもう。すこしいる。
- 2.....あまりない。あまりそうおもわない。あまりいない。
- 1.....ぜんぜんない。ぜんぜんおもわない。ぜんぜんいない。

- 1 あなたはうんどうやべんきょう、かかりかつどうなどでクラスの人から、「すごいな」「えらいな」とおもわれることがありますか。
(4 よくある, 3 すこしある, 2 あまりない, 1 ぜんぜんない)
- 2 あなたがしっぱいしたときに、クラスの人のはげましたり、たすけてくれることがありますか。
(4 よくある, 3 すこしある, 2 あまりない, 1 ぜんぜんない)
- 3 クラスの中に、あなたのきもちをわかってくれる人がいるとおもいますか。
(4 たくさん 3 すこし, 2 あまりいない, 1 ぜんぜんいない)
- 4 あなたが何かしようとするとき、クラスの人たちはたすけてくれたり、はげましてくれたりするとおもいますか。
(4 とても, 3 すこし, 2 あまりない, 1 ぜんぜんない)
- 5 あなたのクラスには、いろいろなかつどうにがんばろうとする人が、たくさんいるとおもいますか。
(4 たくさん 3 すこし, 2 あまりいない, 1 ぜんぜんいない)



- 6 あなたがじぶんのおもったことやかんがえたことをはっぴょうしたとき、クラスの人たちはからかったりしないで、しっかりきいてくれるとおもいますか。
(4 とても, 3 すこし, 2 あまりない, 1 ぜんぜんない)
- 7 あなたはクラスの人にいやなことをいわれたり、されたり、わらわれたりして、何回かいやなおもいをしたことがありますか。
(4 よくある, 3 すこしある, 2 あまりない, 1 ぜんぜんない)
- 8 あなたはクラスの人にたたかれたり、つねられたり、けられたりして、何回かいやなおもいをしたことがありますか。
(4 よくある, 3 すこしある, 2 あまりない, 1 ぜんぜんない)
- 9 あなたはクラスの人にいやなことをいわれたり、されたりして、クラスにいたくないとおもうことがありますか。
(4 よくある, 3 すこしある, 2 あまりない, 1 ぜんぜんない)
- 10 あなたは休みじかんなどに、ひとりぼっちでいることがありますか。
(4 たくさん 3 すこし, 2 あまりない, 1 ぜんぜんない)
- 11 あなたはクラスでグループをつくる時などに、さいごのほうまでグループに入れないでいることがありますか。
(4 よくある, 3 すこしある, 2 あまりない, 1 ぜんぜんない)
- 12 あなたはクラスの人たちから、ムシされているようなことがありますか。
(4 よくある, 3 すこしある, 2 あまりない, 1 ぜんぜんない)



なかまの入りかた チェック！

- * 上手にできたかどうか、1人ずつグループでチェックしましょう。
- * グループで話しあって、できていたら、うまくできなかつたら をつけましょう。
- * じょうずにできた人にはくしゅしましょう。

なまえ 上手に できたかな？	あいてを しっかり見る。	あいてに ちがつく。	にこにこと えがおでいう。	きこえる声でいう。	ことばかけが できたか。

* をもらった人は、なんかいでもちょうせんして をもらおう！